



2018年度 地域子どものくらし保健室

～健康問題のある子どもの地域連携ハブ拠点づくり～

公益財団法人 日本財団助成事業

報告書



La♥famille
～認定NPO法人ラ・ファミリエ～



地域子どものくらし保健室 HP はこちら



特定非営利活動法人ラ・ファミリエ

この冊子は公益財団法人 日本財団の助成にて作製いたしました。

目次	1
はじめに	2
1. 「地域子どものくらし保健室」 通年 事業報告	3
・ 移動車による相談・イベント	
・ 相談件数	
2. 研修会	7
(1) 小児在宅勉強会	
・ 第1回研修会 子どものニーズのとらえかた～実際のかかわり～	
・ 第2回研修会 小児在宅医療に関わる多職種連携について	
(2) 家族・家庭支援勉強会	
・ 第1回勉強会 「子ども虐待を見逃さないで」～自分たちに出来ること～	
・ 第2回勉強会 発達心理学領域での「アタッチメント（愛着）」	
・ 第3回勉強会 「こどもホスピスと北海道のとりくみ」	
・ 第4回勉強会 在宅医療の現場でおきている実情	
3. 先進地視察	72
・ 北海道（公益財団法人 そらぷちキッズキャンプ）	
・ 熊本県（認定NPO法人NEXTEP・小児在宅支援ステップ・障がい児通所支援事業所ボンボン）（医療法人聖粒会慈恵病院）	
・ 富山県（社会福祉法人くるみ）	
・ 石川県（社会福祉法人 佛子園・三草二木西園寺・私がつくる街Share金沢）	
・ 福井県（一般社団法人 Orange Kids' Care Lab）	
・ 宮崎県（社会福祉法人キャンパスの会）	
4. 子ども会議	83
・ 第1回子ども会議 自分の気持ちををはなそう	
・ 第2回子ども会議	
・ 第3回子ども会議	
あしがき	93

～慢性疾患・難病をのりこえていく子どもたちのために～

『地域子どものくらし保健室』

慢性疾患や難病のある子どもとその家族が地域で生き生きと生活するためには、医療と福祉・教育関係・企業等が連携し、よろず事から医療的ケアまで相談・支援ができるようなシステムの構築が必要です。

病気のある子どもたちとそこご家族の困りごとは、健康問題への対応だけでは解決できない課題も多く、なんでも相談ができるような、子ども専門のハブ拠点をめざして、平成29～30年度、日本財団のご支援により、『地域子どものくらし保健室』プロジェクトに取り組みました。

- 事業目標

 - 1 『地域子どものくらし保健室』の展開・機能充実
 - 2 多岐にわたる相談・支援内容に対応できる 専門性・質的向上
- 多領域多職種専門職連携と人材育成教育プログラム
 - 3 広報活動 - 容易に相談できるように情報発信
 - 4 子どもたちの実際の声をきく - 子ども会議

『地域子どものくらし保健室』の相談窓口機能の充実、「カフェのある、巡回相談カー」の設置によりブレークスルーし、相談を必要としている利用者が、この保健室に相談すれば、必ず適切な部門に連携できるような地域のセンターに少し近づくことができました。

相談支援内容は、窓口機能の充実に伴いさらに多岐にわたり、求められる支援は多様化してきています。専門性を保ち、質的向上を図るためには、私たち自身の教育プログラムや研修が必須で、先進地視察などにより貴重な経験をさせていただきました。ライフステージに合わせた切れ目のない支援体制構築と、ニーズや支援を必要としている対象者をうまく把握して、地域の社会資源につなぎ、多領域多職種専門職が実質的に連携していくことの重要性を改めて学びました。

新しい取り組みである「子ども会議」では、子どもたちの実際の声をきく機会となり、子どもたちの心理状態を鑑みつつ寄り添っていくことが大切で、子どもを中心に考えるようなシステム構築を目指していきたいと思えます。

本事業は、多くの支援者の方々のご協力のおかげで実現していくことができています。日本財団をはじめ、この活動を支えてくださいました皆様におかれましては、この場をお借りしてお礼申し上げます。認定NPO法人ラ・ファミリエは、もとより微力ではありますが、『地域子どものくらし保健室』として、少しでもお役に立てるよう、スタッフみんなで力を合わせて取り組んでいく所存ですので、ご協力、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成31年3月末日

認定NPO法人ラ・ファミリエ 理事長
愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座 教授
檜垣 高史

地域子どもの くらし保健室

通年 事業報告

相談カーイベント出店時の様子

2018年4月～2019年3月末●24回開催



踏んたら走る市



えひめ
すごいもの博2018

相談兼カフェカー(愛称にこここ号)として、地域のイベントに参加してきた。コーヒーを目当てにやってくるお客さんもいるが、置いてあるパンフレットを見て「ここってもしかして、問屋町にある?」「ラ・ファミリエって聞いたことあるかも」と言ってくれる方もいた。パンフレットを手に取ってくれる方もおり、地域への広報としての効果があったのではないと思う。側にあるカフェスペースでは、コーヒーを飲みながらスタッフに相談をしている家族さんの姿も見かける。市外でのイベントに出向いた際にも家族さんからの相談があり、アウトリーチとしての2525号の機能を感じた。カフェ併設という穏やかな雰囲気もあり、「少し困ってはいるけど、相談するかどうかは悩むレベル」「とりあえず誰かに話してみたい」という話題も口にしやすいのではないかと推察する。

一般的に「相談」というと事が大きいイメージをもたれるかもしれないが、気軽に悩みを話せる場となったのではないと思う。

今後も、地域に出向いていくことで、困っている家族さんをどこかにつなぐ、地域と家族のつながりのきっかけとなり得ると思う。また、現在稼働しているHPでの活動内容発信・HP自体の広報も継続していく必要があるだろう。



保育園



ジャパン
ビーチボール大会
2018



ライブアース

2010年度 相 談 一 覧(日本語)					
番号	月	区分	性別	場面	相談内容
1	4月	乳幼児	女	親子	親子
2		小学生	女	親子	親子
3		中学生	女	親子	学校生活
4		乳幼児	男	親子	育児のこと
5		乳幼児	女	親子	育児のこと
6	5月	成人	女	親子	親子
7		成人	女	親子	日常生活
8		成人	女	親子	日常生活
9		乳幼児	男	親子	育児のこと
10		乳幼児	男	親子	今後について
11		乳幼児	男	親子	育児のこと
12		乳幼児	男	親子	今後について
13		乳幼児	男	親子	今後について
14		乳幼児	男	親子	育児のこと
15		乳幼児	女	親子	親子
16		乳幼児	女	親子	親子
17		乳幼児	男	親子	育児のこと
18	6月	乳幼児	女	親子	生活
19		乳幼児	女	親子	育児のこと
20		乳幼児	女	親子	育児のこと
21		乳幼児	女	親子	生活
22	7月	成人	女	親子	育児のこと
23		乳幼児	男	親子	親子
24		高校生	男	親子	生活
25		高校生	男	親子	親子
26		高校生	男	親子	生活
27		高校生	男	親子	育児のこと
28		乳幼児	男	親子	生活
29		小学生	男	親子	親子
30		乳幼児	男	親子	在宅療養のケア
31		小学生	男	親子	学習
32		成人	女	親子	学習
33		成人	女	親子	学習
34		高校生	男	親子	在宅療養のケア
35		高校生	男	親子	生活
36	8月	高校生	男	親子	学校生活
37		乳幼児	男	親子	育児のこと
38		乳幼児	男	親子	育児のこと
39		高校生	男	親子	親子
40		高校生	男	親子	育児のこと
41		成人	女	親子	生活相談
42		小学生	男	親子	学習
43		小学生	男	親子	育児のこと
44		高校生	男	親子	進路
45		成人	女	親子	学習
46		成人	女	親子	育児のこと
47		乳幼児	男	親子	育児のこと
48		乳幼児	男	親子	育児のこと
49		小学生	男	親子	学習
50		成人	女	親子	学習
51		成人	女	親子	育児のこと
52		成人	女	親子	生活
53	9月	乳幼児	女	親子	親子
54		高校生	男	親子	生活
55		成人	女	親子	学校生活
56		小学生	女	親子	学校生活
57		乳幼児	男	親子	育児のこと
58		乳幼児	男	親子	進路
59		小学生	女	親子	まよがりのこと
60	10月	乳幼児	男	親子	育児のこと
61		小学生	女	親子	学校生活
62		小学生	女	親子	学校生活
63		乳幼児	女	親子	医療的ケアのこと
64		乳幼児	男	親子	育児のこと
65		小学生	女	親子	進路
66		乳幼児	男	親子	育児のこと
67		乳幼児	男	親子	生活相談
68		乳幼児	男	親子	育児のこと
69		乳幼児	男	親子	育児のこと
70		乳幼児	男	親子	育児のこと
71		小学生	男	親子	生活相談
72		乳幼児	男	親子	育児のこと
73		小学生	女	親子	進路
74		小学生	女	親子	進路
75		乳幼児	男	親子	進路
76	1月	成人	女	親子	親戚
77		小学生	男	親子	育児のこと
78		高校生	男	親子	育児のこと

79		小学生	女	親子	学校生活
80		小学生	女	親子	不登校
81		乳幼児	男	親子	育児のこと
82		小学生	女	親子	進路
83		成人	女	親子	進路
84		成人	女	親子	進路
85		小学生	男	親子	学校生活
86		乳幼児	女	親子	進路
87		小学生	男	親子	進路
88		成人	女	親子	生活相談
89		乳幼児	女	親子	育児のこと
90		乳幼児	女	親子	育児のこと
91		高校生	男	親子	学校生活
92		小学生	女	親子	進路
93		乳幼児	男	親子	生活相談
94		小学生	女	親子	学校生活
95		乳幼児	男	親子	育児のこと
96	2月	小学生	女	親子	生活相談
97		小学生	女	親子	生活相談
98		小学生	女	親子	生活
99		高校生	女	親子	進路
100		小学生	男	親子	育児のこと
101		小学生	女	親子	生活相談
102		小学生	女	親子	医療的ケアのこと
103		乳幼児	女	親子	生活相談
104		乳幼児	男	親子	生活相談
105		成人	女	親子	生活相談
106		小学生	女	親子	生活相談
107		乳幼児	男	親子	育児のこと
108		小学生	女	親子	生活相談
109		小学生	女	親子	生活相談
110		乳幼児	男	親子	医療的ケアのこと
111		乳幼児	女	親子	生活相談
112		小学生	女	親子	まよがりのこと
113	1月	高校生	女	親子	情報共有
114		乳幼児	女	親子	不登校
115		小学生	女	親子	進路
116		乳幼児	男	親子	生活
117		成人	男	親子	親戚
118	11月	乳幼児	男	親子	生活相談
119		成人	女	親子	親子
120		中学生	男	親子	生活相談
121		小学生	女	親子	親子
122		高校生	女	親子	学校生活・進路
123		小学生	男	親子	学校生活
124	12月	小学生	女	親子	学校生活
125		小学生	女	親子	育児、生活
126		高校生	女	親子	学校生活
127		中学生	男	親子	学校生活
128		小学生	女	親子	生活
129	1月	成人	女	親子	親子
130		小学生	女	親子	親子
131		乳幼児	男	親子	医療的ケアのこと
132	1月	高校生	男	親子	学校生活
133		乳幼児	男	親子	育児のこと
134		小学生	男	親子	学習
135		乳幼児	男	親子	進路
136		成人	男	親子	生活相談
137		成人	女	親子	生活相談
138		小学生	男	親子	進路のこと
139		高校生	男	親子	学校生活
140		小学生	女	親子	進路
141		小学生	女	親子	生活相談
142		乳幼児	男	親子	生活相談
143		小学生	女	親子	生活相談
144		成人	男	親子	育児のこと
145		小学生	女	親子	進路報告
146		中学生	男	親子	学習支援
147		乳幼児	男	親子	生活相談
148		乳幼児	女	親子	医療的ケアのこと
149		小学生	女	親子	進路
150		小学生	女	親子	進路
151		小学生	女	親子	進路
152	2月	小学生	女	親子	進路
153		高校生	男	親子	進路
154		乳幼児	男	親子	進路
155		小学生	女	親子	生活相談
156		高校生	男	親子	生活相談
157		小学生	女	親子	進路
158		成人	男	親子	進路

159		乳幼児	女	親子	育児のこと
160		小学生	女	親子	生活
161		成人	女	親子	進路
162		乳幼児	男	親子	育児のこと
163		成人	男	親子	育児のこと
164		乳幼児	男	親子	育児のこと
165		乳幼児	男	親子	育児のこと
166		小学生	女	親子	育児のこと
167		小学生	女	親子	進路
168		高校生	男	親子	進路
169		高校生	男	親子	進路
170		成人	男	親子	進路
171		乳幼児	女	親子	育児のこと
172		乳幼児	男	親子	育児のこと
173	3月	乳幼児	男	親子	生活相談
174		乳幼児	男	親子	生活相談
175		高校生	男	親子	生活相談
176		乳幼児	男	親子	育児の相談
177		高校生	男	親子	生活相談
178		乳幼児	男	親子	育児の相談
179		乳幼児	男	親子	育児のこと
180		乳幼児	男	親子	育児のこと
181		高校生	女	親子	学習
182		乳幼児	男	親子	育児のこと
183		乳幼児	男	親子	親子会
184		小学生	男	親子	生活相談
185		乳幼児	男	親子	生活相談
186		高校生	女	親子	進路
187		小学生	男	親子	進路
188		乳幼児	男	親子	進路
189		乳幼児	男	親子	生活相談
190		中学生	男	親子	生活相談
191		乳幼児	男	親子	思育会の報告
192		乳幼児	男	親子	生活相談
193		高校生	男	親子	教育体験
194		高校生	女	親子	教育体験
195		成人	男	親子	進路
196		成人	女	親子	生活相談
197		成人	女	親子	育児のこと
198		高校生	女	親子	教育体験
199		高校生	女	親子	教育体験

移動車種数・相談件数 平成30年4月～平成31年3月末日									
相談場所									
場所	松山市	東温市	四国中央	新居浜	宇和島	西条	西予市	香川	八幡浜
相談件数	29	11	2	2	1	1	2	1	2
合計	51								



研修会

(1) 小児在宅勉強会

「地域子どものくらし保健室」プロジェクト

第1回研修会

病気のある子どもとその家族が地域の中で生き生きと生活するためには、医療と福祉・教育・企業・行政等が連携し、よろず相談から医療的ケアまで何でも相談ができる拠点が必要です。ラ・ファミリエでは、拠点となる「地域子どものくらし保健室」の設置の第1弾として、平成30年1月より相談カーを県内各地に走らせております。より一層、地域の社会資源と連携するために今年度も研修会を行い、連携を強化することを目指します。

日時 **2018年9月9日(日)**

10:00～12:00 **受講料無料**

場所 愛媛大学医学部基礎第2講義室 (愛媛県東温市志津川454)

主催 認定NPO法人ラ・ファミリエ

「子どものニーズのとらえかた」 ～実際のかかわり～

講師 昭和大学大学院保健医療学研究所
准教授 **副島 賢和先生**



講師プロフィール
そえじま・まさかず

1966年福岡県生まれ。1989年、神宮文科大学卒業後東京都公立小学校教員として採用され、25年間普通学級担任として勤務。1999年、東京都の派遣研修で在職のまま東京学芸大学大学院にて心理学を専攻。2006年より足立区立清水台小学校さひがち学級(昭和大学病院内)を担任。2014年より現職。学校心理士、小林正幸氏(東京学芸大学大学院教授)らと共に「みどりの東北元気キャンプ」を行う。ホスピタル・クラウンとして、ハンター・キャンベル・アダムス氏(米口)の活動に参加している。

◆お問い合わせ・お申し込み先◆

認定NPO法人ラ・ファミリエ
ジョブサロン
TEL/FAX:089-916-6035
E-mail:job@npo-lafamille.com

松山市問屋町3-26 Mベース 2階 当日連絡先 090-8283-9919(日山)



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION